

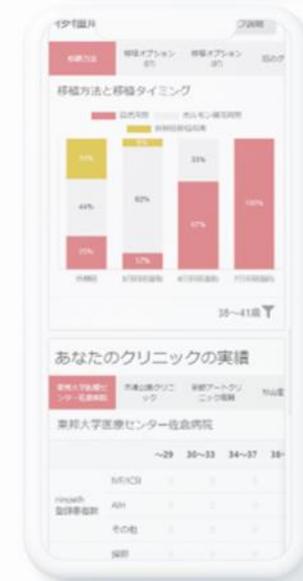
子どもを望む、
ひとりひとりの道しるべ

ninpath

株式会社ninpath

採択事業名

不妊治療当事者のウェルビーイング 向上のための心理ケア事業



管理・整理

ユーザーが治療結果を登録

みなさんのデータ 治療記録入力

刺激法・薬剤

刺激法 * アンタゴニスト法 ×

卵巣刺激薬剤 * HMGフェリング × HMGフジ ×

排卵抑制薬剤 * セトロタイド ×

LHサージ誘起薬剤 * HCG × スプレキュア ×

上記以外の種類の薬剤
カバサル
ナサニール
その他
不明/忘れた

採卵

採卵日 2019-08-14 ×

正常受精数 9

不妊治療を
管理・整理することで、
自身の治療状況を可視化

確認・比較

他ユーザーのデータと比較



自身の治療状況に基づき、
治療の選択肢と実績を可視化。
治療内容の選択を支援。

検索・閲覧

ユーザーにあった医院を検索

加藤レディースクリニック

実績 クリニックの基本情報

		~29	30~3
ninpath登録患者数	IVF/ICSI	3	5
	AIH	0	0
	その他	1	1
ninpath登録周期数	採卵	3	3
	移植	1	6
	AIH	0	0
	その他	1	1
	IVF/ICSI	1	5

各クリニックの治療実績が、
ユーザー属性ごとに可視化。
自分にあった医院選びを支援

メンタルチェック

ユーザーのメンタル状況を定期的にチェック

リスク共有

通院クリニックにユーザーのメンタルリスクを共有

カウンセリング

不妊治療専門家によるオンラインカウンセリング

1→ 理由もなく疲れ切ったように感じましたか*

A 全くない

B 少しだけ

C 時々

D たいてい

E いつも

あなたのスコアは

12点



ここが少し疲労して不調になっている

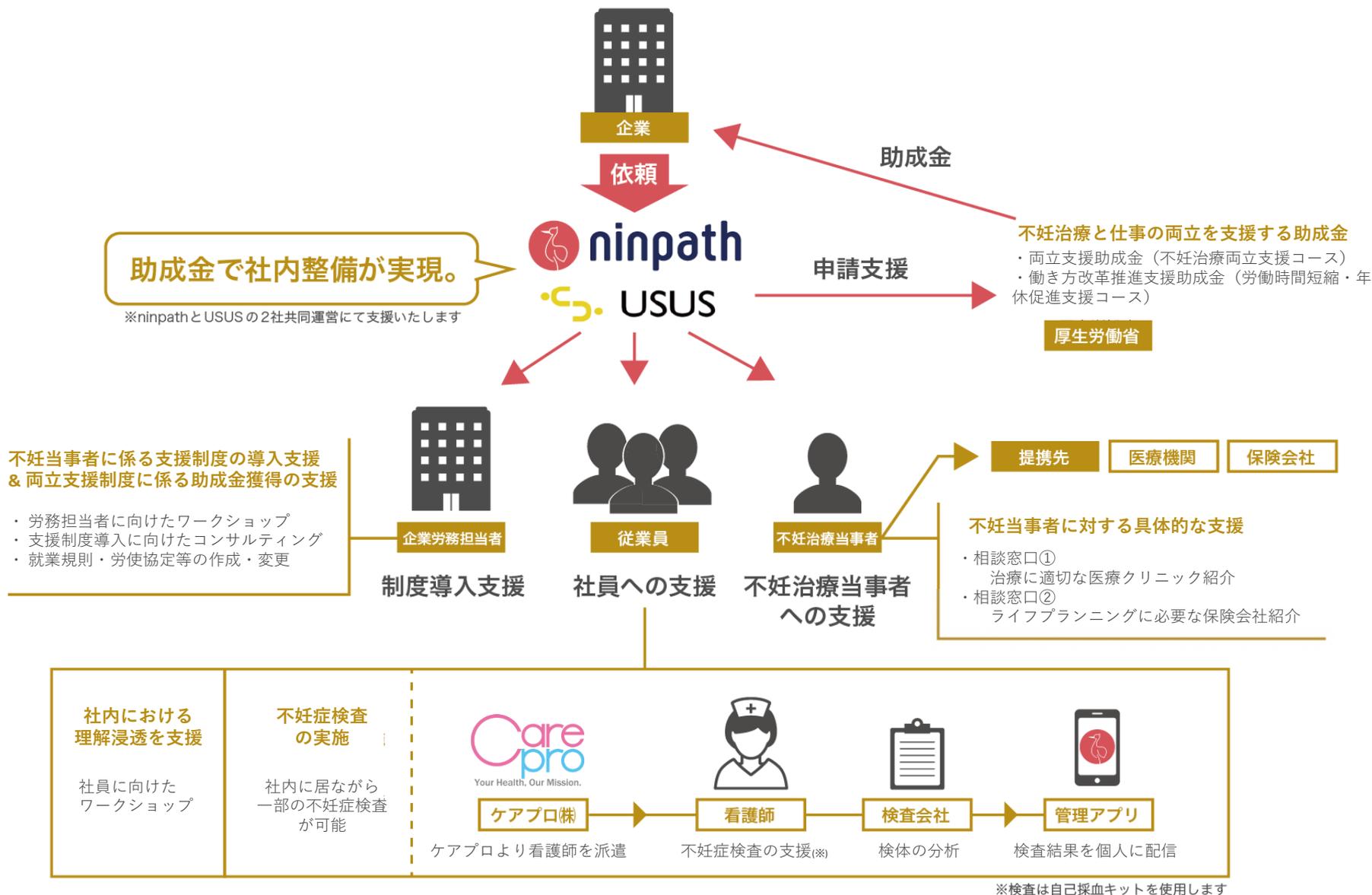
予約する日付を選択してください

< 2022 / 06 >

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25

定期的にメンタルチェックをすることで、自分で気づかないメンタルリスクを可視化

自身の治療状況やメンタル状況に基づいたカウンセリングにより負担を軽減



現在の日本

- 不妊治療にアクセスするカップル割合の増加
- 不妊治療の精神的負担と不妊退職に対する影響の顕在化
- 不妊患者に対する心理的支援の必要性の明確化
- 不妊患者に対する心理的支援体制のリソース不足（支援が届いていない）

必要なこと

- オンラインを活用した、適切な**心理ケア・カウンセリング機会の提供**
- 不妊治療中のメンタルケア
 - 納得感のある治療や人生の選択
 - 仕事やキャリアとの向き合い方

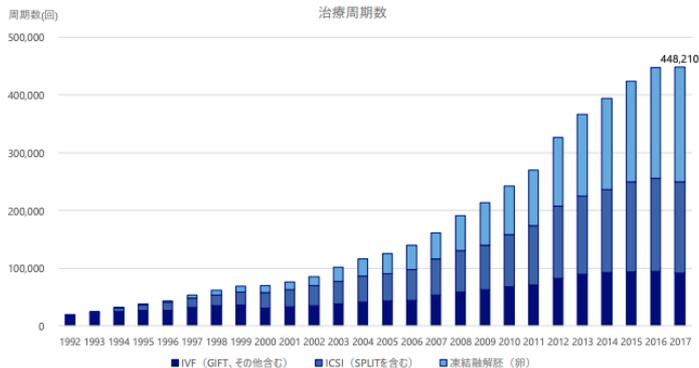
目指す社会

不妊治療が就業活動などの**ハンディキャップと**ならない社会の実現



不妊治療にアクセスするカップル割合の増加

総治療数は年々増加

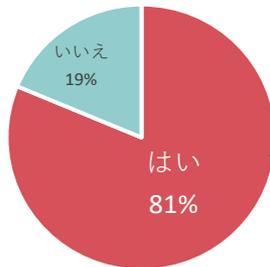


「不妊治療の実態に関する調査研究」 (<https://www.mhlw.go.jp/content/000766912.pdf>)

不妊治療の精神的負担と 不妊退職に対する影響の顕在化

職場で「不妊治療をしている」ということを周囲に話しづらく感じますか？

負担に感じる：81%



- 不妊であることを伝えたくなかった
- 仕事が減らされたり期待されなくなったりするのではないかと思った
- 周囲に心配や迷惑をかけたくなかった
- 妊娠しなかった時職場に居づらくなりそうと思った

ワンモア・ベイビー・ラボ「不妊と婚活の現状」 (<https://www.1morebaby.jp/column/articles/1018/>)

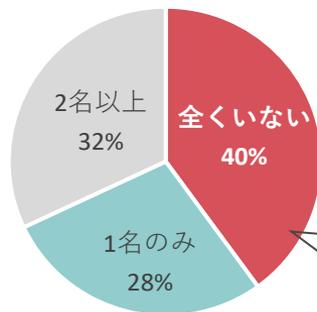
不妊患者に対する 心理的支援の必要性の明確化



- 精神的支援は、それを必要とする、あるいは必要と判断される不妊患者に提供することを考慮する
 - 心理学的・教育的介入は、それを必要とする不妊患者のメンタルヘルスを改善する
- 実施することが勧められる

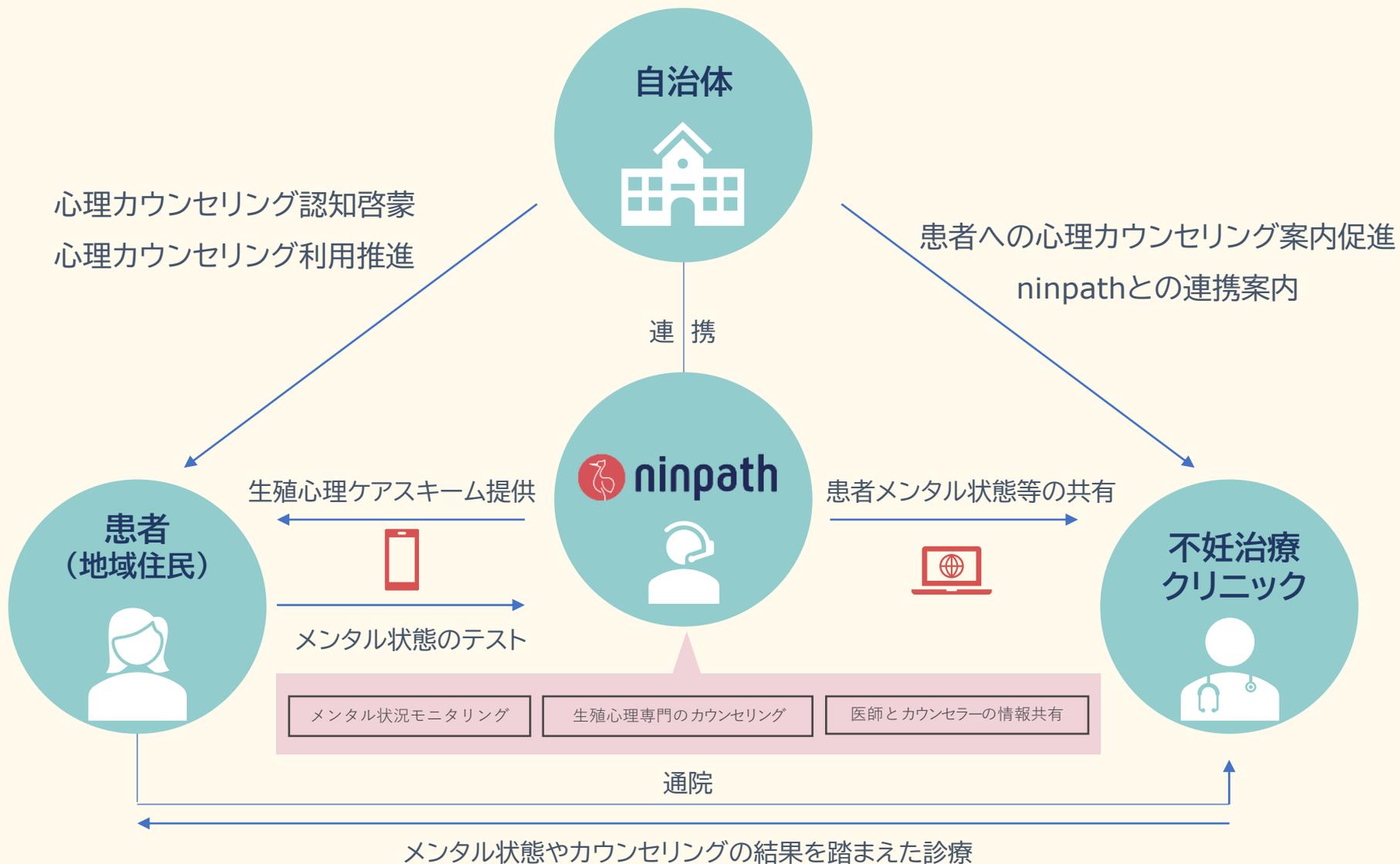
生殖医療ガイドライン2021 (<https://gemmed.ghc-j.com/?p=45011#i-2>)

不妊患者に対する 心理的支援体制のリソース不足 (支援が届いていない)



生殖心理カウンセラーは
日本全国で81名のみ

生殖心理カウンセラーが
県内に 全くいない：40%



ご連携いただける自治体様募集中

現状課題		<ul style="list-style-type: none"> 不妊治療が身近になる中、高度不妊治療の初期段階で軽度以上のうつ症状がある女性が約半数に上る 不妊治療との両立が困難であることを理由に離職する人は35%にもなる 	
アクティビティ		<ol style="list-style-type: none"> 医療機関向け心理ケア連携システムの構築 住民向け不妊治療中の心理ケアサービス提供 	
アウトプット		<ol style="list-style-type: none"> 自治体内の不妊治療実施医療機関での、クリニック通院患者の心理ケア代行数 本事業の心理ケア利用者数 	
アウトカム	初期 (R4)	<ul style="list-style-type: none"> カウンセリングを受けたことで不妊治療等に対する気持ちが前向きになった方の増加(半数以上) 離職を考えていた、または離職中の利用者のうち、就業に対する意欲が改善した方の増加 (半数以上) 	WHO-HPQプレゼンティズムのスコア カウンセリング利用前と比較して1ヶ月後のスコアが増加したユーザの割合 25%
	中期 (R5-7)	<ul style="list-style-type: none"> カウンセリングを受けて、治療や治療以外の選択肢について可能なアクションをする方の増加(半数以上) カウンセリングを受けて、就業の継続や求職活動を実施する方の増加(半数以上) 	WHO-HPQプレゼンティズムのスコア カウンセリング利用前と比較して3ヶ月後のスコアが増加したユーザの割合 50%
	長期 (R8~)	<ul style="list-style-type: none"> 取り組み地域での、納得感を持って治療選択ができている方の増加(意図しない治療中断の減少) 取り組み地域での、不妊治療を理由とした離職率の低下 	WHO-HPQプレゼンティズムのスコア カウンセリング利用前と比較して3ヶ月後のスコアが増加したユーザの割合 70%
インパクト		<ul style="list-style-type: none"> 不妊治療が就業活動・女性のウェルビーイングのハンディキャップにならない社会の実現 	

成果指標

本事業期間内における成果指標

- ・ 心理ケア利用者数
- ・ カウンセリング後の不妊治療等に対する気持ちが前向きになった方の数
- ・ 離職を検討、または離職者の利用者のうち、就業に対する意欲が改善した方の数

測定方法

参加者を対象として、カウンセリング実施前後にアンケート調査を実施し、成果指標に対する前後比較を行う。

なお、調査については、就業状況以外を含めて異なる属性でも回答が可能な調査内容でのアンケート設計を行い、集計時点で属性をどこまで細かく分解するかを決定する。

- ・ 就業中の女性：治療と仕事を両立することに対する気持ちの変容
- ・ 離職中の女性：再就業に対する意欲の変容

など

実施事項			2022年						2023年			
			6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 医療機関向け心理ケア連携システム構築	1.1 実証先の開拓	ロングリスト作成・アプローチ実施	▶									
	1.2 連携管理WEBサイトの構築	デザイン・コーディング	▶									
	1.3 医療機関への説明会の実施	資料作成・準備		▶								
		説明会実施			▶							
2. 住民向け不妊治療中の心理ケアサービス提供	2.1 カウンセリング予約サイト構築	デザイン・コーディング	▶									
	2.2 告知・啓発活動	LP・フライヤー作成		▶								
	2.3 カウンセリングの提供	予約・実施管理				▶						
	2.4 成果測定	事前アンケート				▶						
		事後アンケート					▶					



子どもを望む、ひとりひとりの道しるべ

- **会社名** 株式会社 ninpath
- **代表者** 代表取締役 神田 大輔
- **住所** 東京都港区新橋 1-12-9 7F
- **設立** 2020年3月
- **沿革**
2019 年より ninpath を開発
2020 年 3 月 株式会社 ninpath 創業、Web アプリ版を提供開始
2020 年 12 月 Android 版、iOS 版を提供開始
- **サービス** 『不妊治療可視化アプリ』 - 不妊治療の治療記録・管理・比較
『キャリア両立支援』 - 不妊治療と両立を支援するHRサービス

【お問い合わせ窓口】 ninpath運営事務局 info@ninpath.co.jp